

科目	受験生記入欄			(ア)	(イ)
厳格対位法(作曲第2回) 1枚のうちの1枚目	学科:	楽器:	受験番号 番		

転載厳禁

2024年度 東京藝術大学音楽学部 作曲科(作曲専攻・エクリチュール専攻) 入学試験課題

第二回 厳格対位法とバッハ様式によるコラール
(厳格対位法)

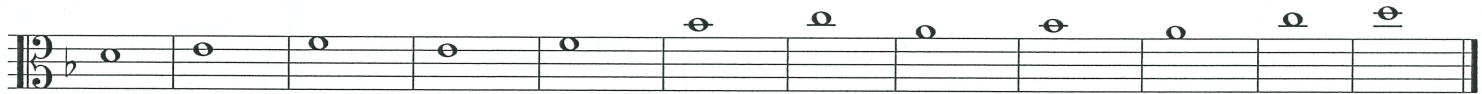
1. 下記の定旋律(アルト譜表)を用いて、移勢(2分音符によるシンコペーション)と4分音符による3声の混合類を実施しなさい。

対旋律の音部記号は、ソプラノ、テノール、バス記号からの選択とする。

また、対旋律をどこの声部に配置するかは任意とする。

尚、移調、移旋はしないこと。

★ 答案に氏名を書かないこと



2. 下記の定旋律(ソプラノ譜表)を用いて3声の華麗対位法を実施しなさい。

対旋律の声部と音部記号は、アルト、テノール及びバス(低音部記号)からの選択とする。

尚、移調、移旋はしないこと。

